

情報公開文書

【研究課題名】

パーキンソン病の低血糖に關与する臨床因子についての検討

1. 研究の目的

パーキンソン病の患者さんは病気の経過が長くなると突然低血糖をおこすことがあります。それはしばしば意識レベルの低下を合併するほどの重度の低血糖で、命にかかわることもあります。この研究では過去の診療録をもとに、パーキンソン病患者さんの低血糖に關連する臨床因子を検討します。

2. 研究の方法

●対象となる患者さん

パーキンソン病患者さんで、2006年1月から2024年3月末までに当院入院中に亡くなられた患者様。

また、パーキンソン病患者さん以外で2006年1月以降2024年3月末までに当院入院中に亡くなられた患者様。

●研究期間

2022年生命倫理委員会承認後、2025年3月31日

●研究に用いる検体・診療情報の種類

亡くなられた日からさかのぼって、3年以内で最も血糖値の低かった日の下記臨床情報を診療録から収集します。

年齢、性別、罹病期間、ヤールの重症度、認知症や精神症状の有無、身長、体重、血液検査データ（肝機能、腎機能、アルブミン値、CRP値等）、内服薬、栄養摂取の方法、摂取カロリー等

3. 検体・診療情報の管理

＜この研究での検体・診療情報等の取扱い＞

宇多野病院生命倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、診療情報等は、お名前、住所等、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結びつける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。

4. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

独立行政法人国立病院機構 宇多野病院

京都市右京区鳴滝音戸山町8

電話番号（代表）075-461-5121

研究責任者： 脳神経内科・臨床研究部 朴 貴瑛